

アブダクション研究会の皆様
顧問の皆様
発表者の皆様

2018・1・1

アブダクション研究会
代表・世話人 福永 征夫

2018年・新年のご挨拶とお知らせ

◇皆様、新年明けましておめでとうございます。
わたくしの年賀状をお届けいたします。

□新年を慶賀しご健勝をお祈りします□

昨年は1990年から発表してきました『自然の循環の論理と人間の情報処理』という理論モデルの大枠が完成しました。

そのポイントは「自己や人間という部分域」の最適化と「他者や生態系を含む全体域」の最適化を融合させること。

また昨年は世界各国の国内でも国際的にも世界的広域市場の形成を目指すグローバリズムと国の主権による民族文化と利益の尊重を目指すナショナリズムの激しい相克の潮流がはっきりと顕在化した歴史の節目とも呼ぶべき年でもありました。

人間という種の絶滅を回避するには、二つの相補的なベクトルが共進化を達成して融合の道をたどる以外に選択肢はなく、これが世界の安定装置としてのわが国の進路であるのかも知れません。

2018年 元旦

福 永 征 夫

◆アブダクション研究会（1996年設立）

代表・世話人

◆ホームページ：<http://abductionri.jimdo.com/>

〒610-0357 京都府京田辺市山手東1丁目28-4

TEL：0774（65）5382 e-mail：jrfd117@ybb.ne.jp

【1】アブダクション研究会・2018年の開催スケジュールについて

■2018年は、われわれが目指す、持続可能性を確保する「高深度・広域・高次の知識と行動」の探究に向けて、多様な挑戦を続けてまいりますので、会員の皆様には、積極的なコミットメント（参画）とご協力をいただきますようお願いを申し上げます。

■また、2018年は、いよいよ、「進化」という自然の「高深度・広域・高次の知識」に挑戦する「輪読研究」が始まります。

「輪読研究テーマ」の発表者の決定が円滑に運びますよう、会員の皆様の積極的なコミットメントとご協力をいただきますようお願いをいたします。

（1）第118回アブダクション研究会（2018年1月27日）

発表者 : アブダクション研究会世話人 福永 征夫
テーマ : 『持続可能性を確保する広域的で高次の知識と行動を考える（2）』
参考文献 : 当日にお知らせします。

（2）第119回アブダクション研究会（2018年3月31日の会場を交渉中）

輪読研究の発表者 : 2018年1月に募集して決定する。
テーマ : 『「生物はなぜ誕生したのか-----生命の起源と進化の最新科学」ピーター・ワード／ジョゼフ・カーシュヴィンク著＝梶山あゆみ訳
／2016河出書房新社＝を輪読研究して「進化とは何か」を考える』

（3）第120回アブダクション研究会（2018年5月26日）

輪読研究の発表者 : 2018年3月に募集して決定する。

テーマ : 『「生命、エネルギー、進化----Why is Life the Way it is ?」ニ
ック・レーン著＝斉藤隆央訳／2016・みすず書房＝を輪読研究して「進化とは
何か」を考える』

(4) 第121回アブダクション研究会(2018年7月28日の会場を交渉中)

発表者 : 坂本 牧葉 氏(岐阜市立女子短期大学・生活デザイン学科)

テーマ : 『「生命の現象(ザ・ネイチャー・オブ・オーダー)----建築の美学
と世界の本質」クリストファー・アレグザンダー著＝中埜博監訳/
2013・鹿島出版会＝を研鑽して「生命的な環境デザインのあり方」を考える』
参考文献 : 発表者は3ヶ月前までに世話人宛お知らせ下さい。

(5) 第122回アブダクション研究会(2018年9月29日の会場を交渉中)

発表者 : 村山 紘士 氏(東北大学・経済学部大学院修士課程)

テーマ : 『「見えざる手をこえて----新しい経済学のために」カウシック・バ
スー著＝栗林寛幸訳／2016・NTT出版＝を研鑽して「持続可能性を確保する経
済のあり方」を考える』
参考文献 : 発表者は3ヶ月前までに世話人宛お知らせ下さい。

(6) 第123回アブダクション研究会(2018年11月24日の会場を交渉中)

輪読研究の発表者 : 2018年9月に募集して決定する。

テーマ : 『「心の先史時代」スティーヴン・ミズン著＝松浦俊輔／牧野美佐緒
訳／1998青土社＝を輪読研究して「進化とは何か」を考える』

【2】アブダクション研究会は、新会員を募集しています。

皆様のお知り合いやご友人で、入会を希望される方がおられましたら、積極的にご紹介
くださるようお願いいたします。

世話人または事務局宛にメールまたは電話でご連絡ください。

世話人： jrfd117@ybb.ne.jp 080-3515-9184

【3】アブダクション研究会2019年の計画について

■昨年12月から、アブダクション研究会の2019年の計画について企画策定を進めています。

■アブダクション研究会のこの20年来の蓄積を生かしながら、高深度・広域・高次の知識の分野に対して、われわれの理解が行き届くように、テーマを探り、調整をしているところです。

■「持続可能な環境・生活・仕事・能力」をめぐって、社会人と対話をするという実践的なテーマを取り入れることも検討しています。

■テーマについてのご希望を世話人宛にお寄せください。

以 上